

# DX Spider コマンド早見表

by JG1VGX, 2011/11/21

## ■ スポット・フィルター設定

DX Spider ノードに接続したら、まず以下を実行のこと。

```
sh/filt
```

現在のフィルター設定が表示される。

・フィルタには 0~9 までのスロットがあり、それぞれ accept ルールと reject ルールを格納できる。フィルタは 0, 1, ..., 9 の順に実行される。

accept/spots [0-9] <pattern> = 適合するスポットを通す。

reject/spots [0-9] <pattern> = 適合するスポットを除外する。

・スロット番号を省略すると 1 とみなされる。同じ番号のルールは上書きされる。

・一つのフィルタでも and, not, or, ( ) を用いて条件を結合して記載できる。

### ◇条件指定文

on	周波数範囲やバンド	freq	(on と同じ)
call	DX 局のコール文字列	by	スポットした局のコール文字列
call_dxcc	DX 局の DXCC カントリ	by_dxcc	スポットした局のカントリ
call_itu	DX 局の ITU ゾーン	by_itu	スポットした局の ITU ゾーン
call_zone	DX 局の CQ ゾーン	by_zone	スポットした局の CQ ゾーン
info	適合するコメントの文字列		

### ◇バンド略称

73kHz, 136khz, 160m, 80m, 60m, 40m, 30m, 20m, 17m, 15m, 12m, 10m, 6m, 4m, 2m, 220, 70cm, 23cm, 13cm, 9cm, 6cm, 3cm, 12mm, 6mm	
all	73khz 136khz 160m 80m 60m 40m 30m 20m 17m 15m 12m 10m 6m 4m 2m 220 70cm 23cm 9cm 6cm 3cm 12mm 6mm
vlf	73khz 136khz
hf	160m 80m 60m 40m 30m 20m 17m 15m 12m 10m
contesthf	160m 80m 40m 20m 15m 10m
warc	60m 30m 17m 12m
vhf	6m 4m 2m 220
uhf	70cm 23cm
shf	23cm 13cm 9cm 6cm 3cm
各バンド略称の後に / を挟んで cw, ssb, rtty, data, sstv でサブバンド も指定できる	

### ◇コマンドの略記

show → sh	filter → filt	spots → sp
accept → ac	reject → re	clear → cl

### ◇例

show/filter	現在のフィルター設定の表示。
clear/spots 1	1 番スロットの条件を削除。
accept/spots on 0/30000	0~30000Hz のスポットのみ通す。
accept/spots on hf/cw	HF の CW スポットのみ通す。
accept/spots on contesthf	コンテスターおすすめ設定！！
accept/spots call K	K で始まるコールサインのみ通す。N や W は除外。カントリではなく文字列としての処理。
accept/spots call_dxcc W,VE	W と VE 局を通す。DXCC カントリとして処理。
accept/spots call_zone 14,15,16	CQ Zone 14, 15, 16 のスポットのみ通す。
accept/spots by JG1VGX	JG1VGX 局がスポットしたもののみ通す。
accept/spots by JR6,JS6	JR6,JS6 で始まるコールの局がスポットしたもののみ通す。文字列としての処理。
accept/spots by_dxcc JA	JA (DXCC カントリ) の局がスポットしたもののみ通す。

### ◇複雑な例

accept/spots by_zone 19,24,25,27 or call_zone 19,24,25,27	CQ Zone 19,24,25,27 の局がスポットしたものとスポットされたもののみ通す。
accept/spots on contesthf/cw and not (call_dxcc JA,HL or on contesthf/data)	コンテストバンドの CW スポットを通すが、JA と HL のスポットは除外し、CW セグメント中の RTTY や DATA スポットも除外する。

## ■ SH/DX のパラメータ

on	周波数範囲やバンド (「バンド略称」を参照)
<数>	欲しいスポットの数 (Default: 10)
<文字列>	文字列で始まるコールの DX 局
*<文字列>	文字列で終わるコールの DX 局
*<文字列>*	文字列を含むコールの DX 局
day <数>	<数> 日前からのスポットを表示
day <from>-<to>	<from> から <to> 日前のスポットを表示
day <from>/<to>	
info <文字列>	コメントに <文字列> を含むスポットを表示
by <文字列>	スポットした局のコールを指定
qsl	コメントに QSL 情報を含むスポットを表示
iota [<番号>]	コメントに IOTA 情報を含むスポットを表示 (番号指定も可)
dxcc	続く文字列をカントリ名として扱う

※SH/DX はスポット・フィルターの影響は受けません。